

原規規発第 2402211 号
令和 6 年 2 月 21 日

国立大学法人東京大学
学長 藤井 輝夫 殿

原子力規制委員会

令和 5 年度第 3 四半期の間実施した原子力規制検査（原子力施設安全及び放射線安全に係る基本検査）の結果の通知について

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和 32 年法律第 166 号）第 61 条の 2 の 2 第 1 項の規定に基づく令和 5 年度第 3 四半期の間実施した原子力規制検査（原子力施設安全及び放射線安全に係る基本検査）の結果について、同条第 9 項の規定に基づき、別添のとおり通知します。

国立大学法人東京大学
大学院工学系研究科原子力専攻
令和5年度(第3四半期)
原子力規制検査報告書

(原子力施設安全及び放射線安全に係る基本検査)

令和6年2月
原子力規制委員会

目次

1. 実施概要	1
2. 運転等の状況	1
3. 検査結果	1
4. 検査内容	1
別添1 確認資料	
1 日常検査	別添 1-1
2 チーム検査	別添 1-1

1. 実施概要

- (1) 事業者名: 国立大学法人東京大学
(2) 事業所名: 東京大学大学院工学系研究科原子力専攻
(3) 検査期間: 令和5年 10 月 1 日～令和5年 12 月 31 日
(4) 検査実施者: 東海・大洗原子力規制事務所
水野 大
鈴木 敏史
検査補助者: 東海・大洗原子力規制事務所
片岸 信一

2. 運転等の状況

施設名	検査期間中の運転、操業、停止、廃止措置及び建設の状況等
試験研究用等原子炉施設	廃止措置中

3. 検査結果

検査は、検査対象に対して適切な検査運用ガイド(以下単に「ガイド」という。)を使用して実施した。検査対象については、原子力検査官が事前に入手した現状の施設の運用や保安に関する事項、保安活動の状況、リスク情報等を踏まえて選定した。検査においては、事業者の実際の保安活動、社内基準、記録類の確認、関係者への聞き取り等により活動状況を確認した。ガイドは、原子力規制委員会ホームページに掲載されている。

第3四半期の結果は、以下のとおりである。

3. 1 検査指摘事項等

検査指摘事項等なし

3. 2 検査継続案件

検査継続案件なし

4. 検査内容

4. 1 日常検査

(1) BE0020 火災防護

検査項目 四半期検査(熱出力 500kW 未満)

検査対象

1) 消防用設備点検の適切性

(2) BR0010 放射線被ばくの管理

検査項目 放射線被ばくの管理(熱出力 500kW 未満)

検査対象

1) 炉心燃料の取り出し作業に係る作業員被ばく管理の適切性

4.2 チーム検査

なし

別添1 確認資料

1 日常検査

(1)BE0020 火災防護

検査項目 四半期検査(熱出力 500kW 未満)

検査対象

1) 消防用設備点検の適切性

資料名

- ・東京大学大学院工学系研究科原子力専攻防火防災管理規程 令和3年4月 30日
- ・防災安全マニュアル 令和5年 10月
- ・消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表 点検年月日 2023年9月11日～2023年9月12日
- ・消防設備点検記録(点検日:2023/3/27,28) 2023年11月24日報告
- ・その他消防設備点検記録 2023年10月19日、10月30日

(2)BR0010 放射線被ばくの管理

検査項目 放射線被ばくの管理(熱出力 500kW 未満)

検査対象

1) 炉心燃料の取り出し作業における作業員被ばく管理の適切性

資料名

- ・東京大学原子炉「弥生」廃止措置に係る炉心燃料の取り出し作業要領 2023年9月29日
- ・廃止措置計画に係る燃料体取扱い作業進捗記録 作業日:2023年10月2日
- ・作業前後チェックシート(2023年10月2日)
- ・外部被ばく測定記録 2023年10月
- ・個人線量算定値報告書 2023年11月17日
- ・個人線量評価結果(期間:2023年10月2日～2023年10月10日) 2023年12月21日

2 チーム検査

なし